

本気で即戦力を育成する実践型IT技術研修「BFT道場：トレプラ」 PHPフレームワークで注目の「Laravel」基礎が学べる Webシステム開発コースがトレプラに新たに登場

株式会社BFT（東京都千代田区：代表取締役社長 小林 道寛、以下BFT）が提供している、実践型IT技術研修「BFT道場」のトレプラにて「PHP(Laravel)が学べるWebシステム開発コース」が追加されます。

「BFT道場」は、本当に活躍できるエンジニア育成をコンセプトに、自ら調べて仕事を進めることができる人材を育成することを目指し、2017年1月に提供を開始したオリジナルの教育サービスです。すべての研修コンテンツは実際にBFTがプロジェクトで培ったノウハウを基にコンテンツ開発を行っており、講師は現役のSEが担当するため、机上の理論ではなく生きた知識を学習できます。

「BFT道場」のひとつである「トレプラ」は、新人や若手社員を対象としたオンサイトトレーニングで、未経験者を2か月で一人前のエンジニアに育成することを目的として作られた実践型の研修です。本人の理解度を確認しながら、講師が個々のレベルに合わせ丁寧に指導を行うのが特徴です。また、与えられた課題に対してどう考えたのか、というのを講師に伝えるコミュニケーションや日報の作成、メールでのやりとりなど、社会人としてのマナーも学ぶことができる実践的な研修が好評を得ています。

この度新たに追加された「PHP(Laravel)が学べるWebシステム開発コース」は、5週間の研修で、PHPのフレームワークであるLaravelを用いたWeb画面作成を通して、MVCモデルを理解することを研修のゴールとしています。環境構築、Bladeビューのみを用いた簡単なWeb画面の設計から始まり、モデルクラス、コントローラーと順を追って複雑な画面を作成することで、Webシステム開発の基本を実践的に学べる研修です。Laravelのマイグレーション機能やEloquent ORM機能も学べます。他の研修と同様に調査・問題解決力、レビューや報告のスキルも習得できます。

是非、この機会に、BFT道場「トレプラ」の新コース「PHP(Laravel)が学べるWebシステム開発コース」をお役立てください。

【BFT道場とは】

2017年1月に提供を開始した教育サービスで、これまでに累計1,000名以上の方に受講していただいております。BFT道場の研修は本当に活躍できるエンジニア育成をコンセプトに、自ら調べて仕事を進めることができる状態まで育成することを目指しています。また、すべての研修コンテンツは実際にBFTがプロジェクトで培ったノウハウを基にコンテンツ開発を行っています。そのため、一つの技術要素を学ぶ研修であっても、実際のシステム構成を前提にしているため、必要な周辺技術についても理解できる内容となっています。さらに講師は現役のSEが担当するため、机上の理論ではなく生きた知識を学習できます。



BFT道場

「BFT道場」3つのコース

- ！トレプラ** 新卒・若手社員向け、実践技術研修
マンツーマン指導で着実な知識習得
- ギョ！レ** トレンド技術を習得
ハンズオン形式で丸1日で技術習得
- チョイ！レ** 多様なコースから選択できて月額定額制
スクール形式で3時間のトレーニング

【会社概要】

社名 株式会社BFT
設立年月日 2002年4月4日
資本金 9,990万円
代表取締役 小林 道寛 (Kobayashi Michihiro)
従業員数 418名 (2020年4月時点)
住所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング22階
公式HP <http://www.bfts.co.jp/>

BFTは「人とシステムをつくる会社」です。

システムづくりに加え、システムにかかわる人材の育成にも力を注ぎ、さらに豊かな社会の実現を目指しています。

- (1) インフラ基盤構築 サーバ環境構築・ネットワーク環境構築・クラウド環境構築
- (2) システム開発 オープン系システム開発
- (3) 教育サービス 「BFT道場」 トレプラ・ギノトレ・チョイトレ